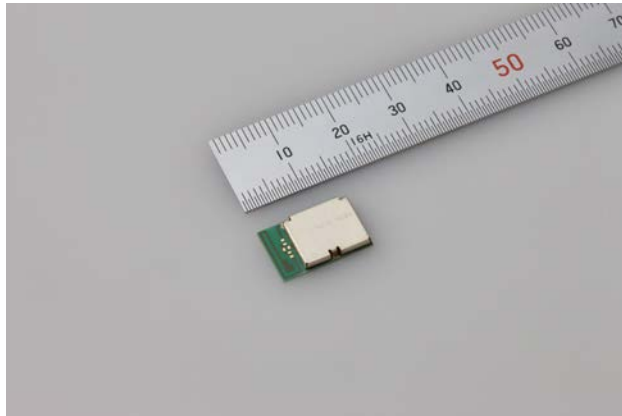


News Release

2018年12月18日

太陽誘電: Bluetooth® 5 対応ソフトウェア内蔵モジュールを商品化 —簡単なコマンドで無線通信を可能に、開発期間削減に貢献—



太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、Bluetooth®(※1) 5に対応し、当社独自のソフトウェアを内蔵した無線通信モジュール「EYSKBNUWB-WX」(10.0x15.4x2.0mm)を商品化します。この商品は、さまざまなセンサを組み合わせたセンサネットワークやヘルスケア機器、ホームオートメーション機器などIoT(注1)関連機器に最適な商品です。

この商品は当社従来品「EYSKBNZWB」(10.0x15.4x2.0mm)に当社独自のソフトウェアを搭載し、外部から簡単なコマンドを入力するだけで、無線通信を実現することができます。そのため、お客様の機器に無線通信機能を搭載する際の開発期間削減に貢献します。

この商品は、2019年1月から太陽誘電テクノソリューションズ株式会社(群馬県高崎市)にて量産開始予定です。当社サンプル価格は、3,000円/個(※2)です。

IoT関連機器は、センサネットワークなどをはじめ、きわめて低消費電力で稼働することが求められます。またそれらの機器を開発する上で、無線通信用にソフトウェアを開発する必要があり、開発期間などが課題になっていました。

そこで太陽誘電は、低消費電力な無線通信規格として広く普及しているBluetooth®の最新バージョンであるBluetooth® 5に対応した無線通信モジュール「EYSKBNZWB」に独自ソフトウェアを搭載した「EYSKBNUWB-WX」を商品化しました。この商品は、外部から簡単なコマンドを入力するだけで無線通信を実現することができ、お客様の開発期間削減などに貢献することができます。

今後も市場からのニーズに応え、小型化・高信頼化など、さらなるラインアップ拡充を進めてまいります。

この商品は2019年1月8日からアメリカ合衆国ネバダ州ラスベガスで開催される「CES 2019」の太陽誘電ブースにて展示します。

※1 Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有しており、ライセンスに基づき太陽誘電株式会社が使用しています。

※2 掲載のサンプル価格は当社の販売サンプル価格です。代理店からご購入の場合は、各代理店へお問い合わせ下さい。

■用途

さまざまなセンサを組み合わせたセンサネットワークやヘルスケア機器、ホームオートメーション機器など IoT 関連機器向け

■仕様

Part Number	Size (L×W×H)	Specification	I/F	Certification	Temperature
EYSKBNUWB-WX	10.0x15.4x2.0 mm	V5.0 BLE Single Central/ Peripheral 2Mbps/ Long range	UART SPI USB GPIO	Japan U.S.A. Canada CE※	-40～ +85℃

※ ETSI EN 300 328 v2.1.1 の Conducted 試験報告書提供可

■用語解説

(注 1) IoT (Internet of Things、モノのインターネット)

スマートフォンやウェアラブル機器をはじめ、自動車、産業機器などあらゆるものに通信機能が搭載され、インターネット接続や相互通信により、自動制御や遠隔管理などが行われること。